

令和3年度事業報告

1-1 概況

昨年に引き続きコロナ感染症対応に追われた一年であった。

前年の対応策もわからず、行政からの指導もないという暗中模索状態からは脱したとはいえ、ルームシェアをする留学生を中心に感染者が発生し、約十名の感染者が出たことへの対応には相当の配慮が要求された。但し、学園内でのクラスター等はなく、授業を対面授業を中心に行うことができたことは幸いであった。また、コロナ禍による入国制限の影響で留学生(国際ビジネス科・日本語科)の確保がほぼできない状態となった。

一方、本年は留学生対象学科以外の学科で、次年度の入学生確保がほぼ定員を充足できたことは大きな成果と言える。県外への進学を嫌う傾向と、既卒・社会人の増が寄与した結果だと思えるが、まだ、今後も安定的に定員確保が可能かとは考えづらく、引き続き広報及び地域における存在感を高める必要がある。

1-2 基本方針

誠実・明朗・進取を校訓とし、地域発展の中核となる高度な専門的知識・技能を備え、かつ豊かな人間性と社会人としての教養を身につけた人材を育成する。

1-3 教育における重点事項

専門分野の知識と技術の習得・専門能力と実践力を証明する高資格の取得・資格取得への努力、自発的取組による自主性の涵養・幅広い視野とコミュニケーション能力を持つ豊かな人間性の形成・社会人にふさわしい礼節、マナーの育成と、留学生の日本語力向上と日本の文化・習慣を身に付けることに重点をおいた。

1-4 学科・コースの再編・充実

外部の有識者を交えてカリキュラム編成委員会を2回実施し、いただいたご意見を基に教育内容の追加変更について反映させた。

1-5 学生の募集活動について

・令和4年度日本人入学生合計76名(昨年65名 ※国際ビジネス科、日本語科を除く)
コロナ禍により大都市圏への進学が減少し、長野県内に進学するという学生が増える傾向の中、日本人入学者については前年比117%増となった。一方、国際ビジネス科留学生は、日本語学校の留年処置と、大学・他専門学校との競合状態が激化し大きな減員となった。日本語科留学生については、コロナ感染対策による入国規制により4月生・10月生共に入国できずに、令和4年4月生として19名が入学した。

オープンキャンパス

前年同様、コロナ禍により、内容・時間・設営共に縮小を余儀なくされたが、予定回数全てを実施することができた。社会人対象、保護者対象など対象別による分散開催など様々な工夫を行った結果、参加人数は昨年比114%と増加させることができた。

オープンキャンパス13回開催

延べ182名が参加(昨年度比114%)

校内ガイダンス及び会場ガイダンス

校内ガイダンス29回 会場ガイダンス8回参加 ※内松本地区3回
学校案内パンフレット・ホームページ及び各科リーフレット

2022版パンフレット3,200部作成 資料請求数2,165(昨年比98.8%)

※新規広報活動

松本地区会場ガイダンス参加 3回
オリジナルバッグ等のノベルティグッズの制作

1-6 主な資格取得実績

歯科衛生士国家資格 100%合格・医薬品登録販売者資格 91%合格 ※全国合格率 41%
1人あたり資格・検定平均取得数 10.1 ※歯科衛生士科・国際ビジネス科除く

1-7 学生の就職について

学内就職ガイダンス キックオフセミナー、保護者対象説明会ほか、各種セミナーはほぼ開催することができた。

学外就職ガイダンスは押しなべて中止あるいはオンライン開催となり、就職活動への影響が懸念されたが、就職希望者全員が就職することができた。

就職状況

歯科衛生士科 93% (住居移転による就職延期)

医薬サポート科 100%

ICTシステム・デザイン科 100%

国際ビジネス科 100% (現時点でのビザ未取得者2名)

日本語科については8名の卒業生中4名が特定技能資格による就職となった。

1-8 地域貢献活動

地域中学校へのキャリア教育出前授業を行った。

他のボランティア活動はコロナ禍により、実施件数は大きく減少した。

1-9 教職員の能力向上

研修会参加実績

研修等はほぼすべてがオンライン研修となったが、各科毎に様々なセミナー・研修会に参加し、教員の専門能力のアップに努めている。

資格取得支援制度利用件数 2件

1-10 留学生の動向

入国管理局審査の厳格化による日本語を学ぶ学生数の減少に加え、コロナ禍による入国規制により日本語学校運営は危機に瀕している状況と言っても過言でない。前述のように令和3年度の日本語科入学生は0となった。しかしながら、令和4年度は留学生の入国規制が緩和され令和3年度の許可学生は2名の辞退者を出したが19名が入国となる見通しとなった。国際ビジネス科の令和3年度就職率は100%となり、留学生に対しての採用ニーズは決して冷えていないことを表している。

2 在学生数

令和3年度在学生数（令和3年4月1日現在）

	1 学年	2 学年	3 学年	合計
ICT システム・デザイン科	23	22	-	45
医薬サポート科	18	11	-	29
歯科衛生士科	24	24	15	63
国際ビジネス科	11	22	-	31
日本語科	0	9	-	9
合計	76	88	15	179

内職業訓練生 8

※令和4年度在学生 97 66 23 186

3 募集状況

令和4年度入学者数（令和4年5月27日現在）昨年対比

ICT システム・デザイン科	25	内訓練生 5	+2 名
医薬サポート科	21		+3 名
歯科衛生士科	29		+5 名
国際ビジネス科	3		-8 名
日本語科	19	内入国済 18	+19 名
合計	97		+21 名

4 就職状況

就職（進学）状況（令和4年5月27日現在）

	卒業者	就職希望	就職者	進学他	就職率
ICT システム・デザイン科	22	20	20	2	100%
医薬サポート科	11	10	10	1	100%
歯科衛生士科	15	15	14	0	93%
国際ビジネス科	22	21	21	1	100%
日本語科	8	4	4	4	100%
合計	78	70	57	18	93.4%

内部進学 3 名
結婚 1 名

5 役員会

令和3年 5月25日 令和3年度第一回評議員会・理事会
令和4年 3月31日 令和3年度第二回評議員会・理事会

以上